

国立研究開発法人国立がん研究センター理事会（平成 29 年度第 9 回）議事録

日 時：平成 29 年 12 月 22 日（金） 16：00～18：00

場 所：国立がん研究センター管理棟第 1 会議室

出席者：中釜斉理事長、間野博行理事、門田守人理事、南砂理事、松本洋一郎理事、児玉安司理事、小野高史監事、増田正志監事

欠席者：なし

I. 前回（平成 29 年度第 8 回）議事録の確認

- ・前回議事録について了承。
- ・議事録署名人を南理事と増田監事に依頼。

II. 審議事項

1. 平成 29 年度給与改定等

資料に沿って説明し、了承された。

2. 根戸宿舎敷地の処分に関する進捗状況

資料に沿って説明し、了承された。

主な意見等

- ・財務省が所有している土地について、本来は、等価交換して別々に売却するよりも、土地を買い取った上でまとめて売却の方が合理的ではないか。
- ・等価交換は、財務省からの依頼という性質の事案であり、協力ベースで考えるのが適当。
- ・将来の売却益を考慮すると、早急に話を進める方がよい。

III. 報告事項

1. 平成 30 年度政府予算案（国立がん研究センター関連分）

資料に沿って説明された。

2. 革新的がん医療実用化研究事業サポート機関

資料に沿って報告された。

3. 新規ADCを用いた子宮がん肉腫対象医師主導治験

資料に沿って報告された。

4. 希少がんにおける専門施設のリストと情報公開

資料に沿って報告された。

主な意見等

- ・施設を限定する方法より、幅広く患者を受け入れる仕組み作りが大切。患者の流れを集約するという視点から考えるべきではないか。
- ・施設の公表自体を目的とすべきでない。
- ・希少がん中央機関といった仕組みが予定されており、それを進める中で検討して行くことが重要。

5. 「希少がんMeet the Expert」2018年予定

資料に沿って報告された。

6. 平成30年度がん対策情報センター「患者・市民パネル」

資料に沿って報告された。

7. 運営合理化に関する進捗状況

資料に沿って報告された。

8. 平成29年度決算見込み

資料に沿って報告された。

主な意見等

9. 投資委員会報告

資料に沿って報告された。

10. 政府の会議の状況等

資料に沿って報告された。

11. 広報実績

資料に沿って報告された。

12. 11月分月次決算

資料に沿って報告された。

13. その他

- ・次世代医療基盤法について、内閣府ワーキンググループでは、匿名加工した個人情報を個別同意なしに利活用するための具体方法を検討中。医療情報を産業創出と高齢化社会対応の重要な資源にするという方向で、前向きな議論があった。